

「医療秘書教育全協誌」原稿募集のご案内

当協議会の事業活動をよりよく知っていただくこと、および、学術的研究成果を掲載する機関誌として、昨年12月に「医療秘書教育全協誌」第25巻を発刊し、会員校、関連機関に配布いたしました。

つきましては、第26巻の原稿募集を下記要領にて行いますので、ふるってご投稿くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 原稿提出締切日：2026年8月21日 午後5時（必着厳守）。
2. 原稿の募集：投稿規定の「原稿の募集と採否」による。
3. 指定課題：
「医療DX時代における医療秘書教育の課題と展望」
 - (1) 実習
 - (2) AI活用事例
 - (3) 医療DXの急速な進展
 - (4) 人材不足・留学生活用
 - (5) 教育現場の課題
4. 投稿規定：別紙投稿規定に準拠する。
(原稿の執筆については、フォーマットに入力し提出のこと)
5. 発刊予定：2026年12月

以上

お問合せ 一般社団法人

医療秘書教育全国協議会

事務局

TEL 03-5675-7077

E-mail info@medical-secretary.jp

編集委員長からの手紙

医療事務・医療秘書の教育を支えておられる先生方へ

日々の授業、実習、就職指導など多忙な中で、全協誌への投稿にハードルを感じておられる先生もいらっしゃると思います。

しかし、先生方がすでに現場で行っておられるレセプト演習の工夫、実習指導の方法、資格試験対策、患者対応ロールプレイなどの取り組みこそが、本誌にとって最も価値のある「実践報告」です。

投稿することには、

- 先生方の実践が正式な成果として記録に残る
- 授業や学生指導を振り返り、言語化することで、次年度の準備や指導の改善に役立つ
- 自分の工夫が医療事務・医療秘書教育全体に貢献しているという実感が得られる

など、多くのメリットがあります。これらのことは先生個人のキャリア形成にも、学校全体のブランド向上にもつながる大切な一歩です。

求められているのは、新しい研究を一から立ち上げることはありません。すでに行っておられる授業・実習・就職指導を「背景」「実践内容」「学生の変化」「今後の課題」として簡潔に整理するだけで、立派な実践報告になります。ご投稿いただければ、編集委員会が丁寧に伴走いたしますので、どうか安心して「現場のリアル」をお寄せください。

先生方のクラスでの小さな工夫、印象的だった学生とのエピソード、うまくいかなかった試みも含めて、その一つひとつが他の先生にとって大きなヒントになります。

ぜひ、「これなら書けそうだ」と感じる身近なテーマを一つ選び、私たちとともに“全協誌”という場で形にしていければ幸いです。